



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年2月8日

上場会社名 東レ株式会社  
コード番号 3402 URL www.toray.co.jp

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大矢 光雄  
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 松村 俊紀 TEL 03-3245-5178  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期 第3四半期	1,829,408	△3.8	77,179	△4.0	71,369	△27.7	76,302	△30.0	52,256	△35.2	45,659	△38.8
2023年3月期 第3四半期	1,901,800	15.5	80,436	△24.1	98,667	△4.3	109,015	△9.5	80,638	△17.6	74,553	△16.5

(注) 四半期包括利益合計額 2024年3月期第3四半期 161,661百万円(9.1%) 2023年3月期第3四半期 148,189百万円(8.5%)

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第3四半期	28	51	28	46
2023年3月期第3四半期	46	57	46	48

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%	
2024年3月期第3四半期	3,388,380	1,762,766	1,655,893	48.9				
2023年3月期	3,194,041	1,635,810	1,535,028	48.1				

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00	
2024年3月期	—	9.00	—	—	—	
2024年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,470,000	△0.8	105,000	9.3	58,000	△20.4	36	22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	1,631,481,403株	2023年3月期	1,631,481,403株
2024年3月期3Q	29,838,627株	2023年3月期	30,457,569株
2024年3月期3Q	1,601,505,488株	2023年3月期3Q	1,600,941,019株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(6) 継続企業の前提に関する注記 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況

(当四半期の経営成績)

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	1兆8,294億円	△3.8%
事業利益	772億円	△4.0%
営業利益	714億円	△27.7%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	457億円	△38.8%

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～12月31日)の世界経済は、米国は堅調でしたが、欧州は低迷、中国が鈍化したこと等から回復に力強さを欠きました。国内経済については、コロナ禍からの正常化の動きが続いていますが、世界景気の先行き不透明感や半導体市場の調整長期化が下押し圧力となりました。

このような事業環境の中で、当社グループは「持続的かつ健全な成長」を目指し、2023年度からは「持続的な成長の実現」「価値創出力強化」「競争力強化」「『人を基本とする経営』の深化」「リスクマネジメントとグループガバナンスの強化」の5つを基本戦略とした中期経営課題“プロジェクト AP-G 2025”を推進しています。

以上の結果、当社グループの連結業績は、売上収益は前年同期比3.8%減の1兆8,294億円、事業利益(注1)は同4.0%減の772億円となりました。営業利益は同27.7%減の714億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同38.8%減の457億円となりました。

事業分野ごとの状況は以下のとおりです。

## 【繊維事業】

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	7,454億円	△5.0%
事業利益	438億円	10.7%

衣料用途が欧米の市況悪化、衛材用途が需給バランス悪化の影響を受けて低調に推移しました。産業用途は自動車用途の需要回復、EV向け拡大から回復傾向が続きました。

以上の結果、繊維事業全体では、売上収益は前年同期比5.0%減の7,454億円、事業利益は同10.7%増の438億円となりました。

## 【機能化成品事業】

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	6,596億円	△5.5%
事業利益	243億円	△18.8%

樹脂・ケミカル事業は、樹脂事業が中国市場の需要減少等の影響により低調でしたが、国内自動車用途において改善傾向が見られました。フィルム事業は電子部品関連において、サプライチェーンの在庫調整の影響が残りました。

電子情報材料事業は、有機EL関連材料・回路材料の需要に回復が見られました。

以上の結果、機能化成品事業全体では、売上収益は前年同期比5.5%減の6,596億円、事業利益は同18.8%減の243億円となりました。

## 【炭素繊維複合材料事業】

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	2,093億円	△0.9%
事業利益	114億円	△3.7%

航空宇宙用途は順調に回復していますが、風力発電翼用途が調整局面となったほか、圧力容器を含む一般産業用途の需要が軟化しました。

以上の結果、炭素繊維複合材料事業全体では、売上収益は前年同期比0.9%減の2,093億円、事業利益は同3.7%減の114億円となりました。

## 【環境・エンジニアリング事業】

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	1,650億円	5.7%
事業利益	146億円	13.4%

水処理事業は、逆浸透膜の2大市場である米中での出荷が堅調に推移しました。また、国内の建設子会社の売上が堅調に推移しました。

以上の結果、環境・エンジニアリング事業全体では、売上収益は前年同期比5.7%増の1,650億円、事業利益は同13.4%増の146億円となりました。

## 【ライフサイエンス事業】

	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	384億円	△4.5%
事業利益	△8億円	—

医薬事業は、経口そう痒症改善薬レミッチ<sup>®</sup>(注2)において、後発医薬品発売の影響と薬価改定の影響を受けたほか、経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー<sup>®</sup>が海外で在庫調整の影響を受けました。

医療機器事業は、透析機器が原燃料価格高騰の影響を受けましたが、血液透析ろ過用ダイアライザーの出荷が国内で堅調に推移しました。

以上の結果、ライフサイエンス事業全体では、売上収益は前年同期比4.5%減の384億円、事業利益は同14億円減の8億円の損失となりました。

(注) 1. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

2. レミッチ<sup>®</sup>は、鳥居薬品㈱の登録商標です。

## (財政状態の概況)

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、資産・負債ともに、円安による海外子会社の円換算額増加の影響がありました。

資産は、営業債権及びその他の債権や棚卸資産、有形固定資産が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ1,943億円増加し3兆3,884億円となりました。

負債は、社債及び借入金が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ674億円増加し1兆6,256億円となりました。

資本は、利益剰余金やその他の資本の構成要素の増加を主因に、前連結会計年度末に比べ1,270億円増加し1兆7,628億円となり、このうち親会社の所有者に帰属する持分は1兆6,559億円となりました。当第3四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べ0.8ポイント上昇し48.9%となりました。

## (2) 今後の見通し

世界経済は、欧米での高金利による個人消費や設備投資の意欲低下、中国経済の足踏みにより、回復ペースは緩やかなものに留まると見られます。国内経済も緩やかな回復が見込まれます。ただし、中国での不動産不況の長期化、食料やエネルギーなど一次産品価格の不安定、そして欧米での利下げ開始時期の遅れによる消費減速、日銀の金融政策変更による為替変動等が内外経済の下振れ材料として挙げられます。

このような状況の下、当社グループは、中期経営課題“プロジェクト AP-G 2025”の基本戦略を推進し、不確実性に備えた事業運営を実行してまいります。

当連結会計年度の業績予想につきましては、第3四半期累計期間の業績動向及び事業環境等を踏まえ、通期の予想を上収益は2兆4,700億円、事業利益は1,050億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は580億円に変更いたしました。なお、1月以降の為替レートは140円/ドルを想定しています。

## 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上収益	事業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想(A)	25,400	1,200	710	44.33
今回修正予想(B)	24,700	1,050	580	36.22
増減額(B-A)	△700	△150	△130	
増減率(%)	△2.8	△12.5	△18.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	24,893	960	728	45.49

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	223,995	229,392
営業債権及びその他の債権	586,114	624,111
棚卸資産	521,598	551,397
その他の金融資産	30,692	39,312
その他の流動資産	66,301	69,210
売却目的で保有する資産	579	19,973
流動資産合計	1,429,279	1,533,395
非流動資産		
有形固定資産	1,007,843	1,047,031
使用権資産	49,149	48,174
のれん	95,451	105,039
無形資産	84,575	91,630
持分法で会計処理されている投資	234,645	230,768
その他の金融資産	214,730	236,550
繰延税金資産	24,269	25,866
退職給付に係る資産	40,146	52,165
その他の非流動資産	13,954	17,762
非流動資産合計	1,764,762	1,854,985
資産合計	3,194,041	3,388,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	324,140	327,004
社債及び借入金	376,993	429,990
リース負債	10,022	10,307
その他の金融負債	11,133	11,071
未払法人所得税	9,018	12,733
その他の流動負債	94,905	98,513
流動負債合計	826,211	889,618
非流動負債		
社債及び借入金	534,121	530,001
リース負債	28,957	27,810
その他の金融負債	5,783	6,020
繰延税金負債	56,309	67,428
退職給付に係る負債	91,979	91,253
その他の非流動負債	14,871	13,484
非流動負債合計	732,020	735,996
負債合計	1,558,231	1,625,614
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	147,873	147,873
資本剰余金	120,919	120,850
利益剰余金	1,037,120	1,072,766
自己株式	△19,617	△19,220
その他の資本の構成要素	248,733	333,624
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,535,028	1,655,893
非支配持分	100,782	106,873
資本合計	1,635,810	1,762,766
負債及び資本合計	3,194,041	3,388,380



## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	1,901,800	1,829,408
売上原価	△1,579,118	△1,501,919
売上総利益	322,682	327,489
販売費及び一般管理費	△246,206	△254,579
その他の収益	28,182	6,727
その他の費用	△5,991	△8,268
営業利益	98,667	71,369
金融収益	7,079	10,445
金融費用	△8,946	△14,441
持分法による投資利益	12,215	8,929
税引前四半期利益	109,015	76,302
法人所得税費用	△28,377	△24,046
四半期利益	80,638	52,256
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	74,553	45,659
非支配持分	6,085	6,597
四半期利益	80,638	52,256
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	46.57	28.51
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	46.48	28.46

要約四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	80,638	52,256
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	840	23,415
確定給付制度の再測定	4,685	8,734
持分法によるその他の包括利益	△61	394
項目合計	5,464	32,543
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,874	1,025
ヘッジコスト	△119	38
在外営業活動体の換算差額	59,337	75,813
持分法によるその他の包括利益	△5	△14
項目合計	62,087	76,862
その他の包括利益合計	67,551	109,405
四半期包括利益	148,189	161,661
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	139,760	150,485
非支配持分	8,429	11,176
四半期包括利益	148,189	161,661

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2022年4月1日残高	147,873	120,698	978,980	△19,813
四半期利益	—	—	74,553	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	74,553	—
新株予約権の行使	—	△194	—	194
株式報酬取引	—	302	—	—
配当金	—	—	△27,229	—
支配継続子会社に対する持 分変動	—	11	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	5,911	—
その他	—	0	—	△0
所有者との取引額等合計	—	119	△21,318	194
2022年12月31日残高	147,873	120,817	1,032,215	△19,619

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素						親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計			
2022年4月1日残高	74,648	△509	328	103,386	—	177,853	1,405,591	94,058	1,499,649
四半期利益	—	—	—	—	—	—	74,553	6,085	80,638
その他の包括利益	1,021	2,871	△119	56,782	4,652	65,207	65,207	2,344	67,551
四半期包括利益	1,021	2,871	△119	56,782	4,652	65,207	139,760	8,429	148,189
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	0	—	0
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	302	—	302
配当金	—	—	—	—	—	—	△27,229	△4,148	△31,377
支配継続子会社に対する持 分変動	—	—	—	—	—	—	11	△49	△38
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△1,259	—	—	—	△4,652	△5,911	—	—	—
その他	—	△1,924	—	—	—	△1,924	△1,924	240	△1,684
所有者との取引額等合計	△1,259	△1,924	—	—	△4,652	△7,835	△28,840	△3,957	△32,797
2022年12月31日残高	74,410	438	209	160,168	—	235,225	1,516,511	98,530	1,615,041

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2023年4月1日残高	147,873	120,919	1,037,120	△19,617
四半期利益	—	—	45,659	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	45,659	—
新株予約権の行使	—	△398	—	398
株式報酬取引	—	291	—	—
配当金	—	—	△28,839	—
支配継続子会社に対する持 分変動	—	37	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	18,826	—
その他	—	0	—	△1
所有者との取引額等合計	—	△69	△10,013	397
2023年12月31日残高	147,873	120,850	1,072,766	△19,220

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素						親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計				
2023年4月1日残高	81,367	2	121	167,243	—	248,733	1,535,028	100,782	1,635,810
四半期利益	—	—	—	—	—	—	45,659	6,597	52,256
その他の包括利益	23,016	1,009	38	72,130	8,633	104,826	104,826	4,579	109,405
四半期包括利益	23,016	1,009	38	72,130	8,633	104,826	150,485	11,176	161,661
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	1	—	1
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	291	—	291
配当金	—	—	—	—	—	—	△28,839	△4,937	△33,776
支配継続子会社に対する持 分変動	—	—	—	—	—	—	37	△148	△111
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△10,193	—	—	—	△8,633	△18,826	—	—	—
その他	—	△1,109	—	—	—	△1,109	△1,110	—	△1,110
所有者との取引額等合計	△10,193	△1,109	—	—	△8,633	△19,935	△29,620	△5,085	△34,705
2023年12月31日残高	94,190	△98	159	239,373	—	333,624	1,655,893	106,873	1,762,766

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	109,015	76,302
減価償却費及び償却費	95,567	96,821
減損損失(又は戻入れ)	1,060	619
持分法による投資損益	△12,215	△8,929
金融収益及び金融費用	442	1,736
子会社の支配喪失に伴う損益	△25,066	—
営業債権及びその他の債権の増減額	△67,256	△33,078
棚卸資産の増減額	△58,714	△10,271
営業債務及びその他の債務の増減額	9,126	△2,091
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△3,511	△175
その他	△166	2,607
小計	48,282	123,541
利息の受取額	2,198	3,927
配当金の受取額	13,902	13,536
利息の支払額	△6,711	△11,694
法人所得税の支払額又は還付額	△36,930	△23,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,741	106,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△67,666	△92,194
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	854	2,254
子会社の取得による支出	—	△6,456
投資の取得による支出	△1,651	△3,317
投資の売却及び償還による収入	4,758	16,942
その他	△6,200	△4,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,905	△86,916
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入債務の純増減額	119,295	6,858
社債の発行及び長期借入れによる収入	59,070	89,232
社債の償還及び長期借入金の返済	△112,893	△76,167
リース負債の返済による支出	△8,918	△8,702
親会社の所有者への配当金の支払額	△27,154	△28,759
非支配持分への配当金の支払額	△4,148	△4,937
その他	△42	△271
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,210	△22,746
現金及び現金同等物の為替変動による影響	8,210	8,814
現金及び現金同等物の増減額	△15,744	5,397
現金及び現金同等物の期首残高	230,355	223,995
現金及び現金同等物の四半期末残高	214,611	229,392

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	784,775	698,311	211,203	156,161	40,196	11,154	1,901,800	—	1,901,800
セグメント間 売上収益	1,087	16,443	560	30,154	—	19,679	67,923	△67,923	—
計	785,862	714,754	211,763	186,315	40,196	30,833	1,969,723	△67,923	1,901,800
事業利益	39,599	29,979	11,801	12,857	592	1,123	95,951	△15,515	80,436

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△15,515百万円には、セグメント間取引消去362百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△15,877百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	745,405	659,639	209,299	165,025	38,377	11,663	1,829,408	—	1,829,408
セグメント間 売上収益	1,401	13,184	622	35,474	—	20,655	71,336	△71,336	—
計	746,806	672,823	209,921	200,499	38,377	32,318	1,900,744	△71,336	1,829,408
事業利益(△損 失)	43,840	24,348	11,369	14,577	△825	1,673	94,982	△17,803	77,179

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△17,803百万円には、セグメント間取引消去△102百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△17,701百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。事業利益と営業利益の関係は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
事業利益	80,436	77,179
固定資産売却益	289	1,148
子会社の支配喪失に伴う利益	25,066	—
固定資産処分損	△2,612	△4,529
減損損失	△1,105	△619
製品保証費用(注)1	△3,452	△1,810
その他	45	—
営業利益	98,667	71,369

(注) 1. 製品保証費用には、「炭素繊維複合材料事業」において当社が過去に製造・販売した一般産業用途の一部製品のうち、不具合の可能性のあるものについて、その交換、補修等のために必要な費用を計上しております。

2. 営業利益と税引前四半期利益の関係は、要約四半期連結損益計算書に記載のとおりです。

#### (6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。